

学校の沿革

昭和46年 4月	小平市立小平第六中学校開校
昭和46年 4月	開校式および第1回入学式
昭和46年 5月	教育目標および図案化した校章を決定
昭和46年 8月	学校プール完成
昭和47年 5月	南棟鉄筋校舎完成 体育館竣工
昭和48年 2月	校旗および校歌制定
昭和48年 3月	第1回卒業式挙行
昭和48年 5月	北棟特別教室完成
昭和48年10月	文部省、東京都教育委員会主催陶芸研修会実施
昭和49年 1月	小平市教育推進校として研究発表会実施
昭和50年 2月	南棟増築校舎完成
昭和56年 5月	創立10周年記念式典挙行
平成 3年 11月	創立20周年記念式典挙行
平成 6年 1月	コンピュータ教室 新視聴覚室完成
平成13年 6月	創立30周年記念式典挙行
平成17年	第1期耐震工事完了(6月～8月実施)
平成18年	第2期耐震工事完了(6月～8月実施)
平成23年 10月	創立40周年記念式典挙行
平成25年 4月	文部科学省委託事業コミュニティ・スクール推進校
平成26年 4月	「学校経営協議会を置く学校」に小平市教委より指定
平成26年 4月	東京都教育委員会オリンピック教育推進校
平成27年 2月	文部科学省・小平市教育委員会研究発表会
平成28年 4月	東京都教育委員会スーパー・アクティブスクール 指定
平成28年 4月	7秒間のアートワーク 完成
平成30年 10月	東京都教育委員会スーパー・アクティブスクール研究発表会

教育目標と目指す生徒像

敬愛

「生命の尊さ」を一人一人が心に深く受け止め、敬い愛する気持ちをもって助け合い、励まし合って生きる生徒

勤勉

人には優しく、自分には厳しく、仕事や勉強に積極的に最善を尽くして努力し、自分の行動に責任をもって生きる生徒

創造

自ら学ぶ意欲をもち、個性豊かな自己実現に向けて、人間としてより価値のあるものを創り出していく生徒

あいさつの飛び交う学校

わかるまで教える、学べる学校

生きる力の育成
(三つの考える力)

学習を
考える力

人を
考える力

自分を
考える力

今年度の取り組み

11の
取り組み

① こだろくスキルの定着

キャリア教育の基礎的汎用能力

○課題対応能力 ○キャリアプランニング能力
○人間関係形成・社会形成能力 ○自己理解・自己管理能力

7つの習慣

② 基礎学力の定着と学力向上

●毎日の授業を大切に（六中スタンダード）
●授業の自己評価 ●授業改善プラン
●学年タイムの活用 ●タイムマネジメント
●家庭学習（自主学習支援） ●各種検定への挑戦の推進
●コミュニティ・スクール学力向上プロジェクトとの連携
●学習環境の整備 ●カリキュラムマネジメント
●英語科・数学科における習熟度・少人数授業の実施

③ 生活指導の充実

●生徒との触れ合いを大切に生徒理解と指導の徹底
●社会性の育成、校内規律の確立、規範意識の向上
●部活動の充実 ●あいさつと礼儀
●生徒の主体性を育む、生徒会活動の充実
●コミュニティ・スクール健全育成プログラムとの連携

④ 自己実現の達成を図る

●生きる力の育成（進路・進学指導の充実）
●コミュニティ・スクール、キャリア教育との連携
○職業講話 ○ようこそ先輩 ○福祉バザー
○高校入試支援（面談対策、作文対策）
●生徒の個性・適正の把握
○職業レディネステスト ○復習テストの実施
○生徒の資質・個性の伸長と適正を生かした進学指導

⑥ 心身の健康促進

●体力向上と適正な生活習慣作り「7つの習慣」
●豊かなスポーツライフの創造
●オリンピック・パラリンピック教育 ●食育の充実
●生命尊重の精神の育成、道徳の授業の充実
●不登校生対応、けやき教室の運営、サポート教室

⑤ 地域の教育力の活用・小中連携教育の推進

●コミュニティ・スクール各種プロジェクトの推進
○学習面 ○生活面での取り組み ○情報交換
●六中地区コミュニティ・スクール活動の推進
○地域教育力活用・向上 ○小中の交流

⑦ 家庭・地域社会との連携

●情報発信の充実。
○学校・学年・学級だよりの発行
○ホームページ、ツイッターによる情報発信
○Comon 六中プロジェクト
●家庭・地域との連携
○ボランティア活動の充実 ○連絡ファイルの活用
○地域行事への参加 ○家庭との情報の共有

⑧ 環境の整備

●学習環境の整備
●毎月の安全点検の実施、迅速な対応
●毎日の清掃活動の充実
●校舎内外を明るく
○花いっぱいの中、壁面の有効活用

⑨ 防災教育の充実

●防災教育・安全指導の実施
○自助 ○共助 ○公助
●避難訓練の充実
○引き渡し訓練、集団下校訓練の実施
○防災に対する知識と技能の習得
●保護者・地域との連携（いっとき避難所）

⑩ 特別支援教育の推進

●特別支援教育校内委員会の充実
・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携・教育相談活動の充実
●不登校生対応・けやき教室の運営
・学校運営協議会との連携、他機関との連携による登校支援、特別支援教育校内委員会の実施

⑪ 校内研修・研究の推進

●スーパーアクティブスクールへの取り組みを生かし発展
●研究活動「こだろくノートを活用したタイムマネジメントと学習・生活習慣作り」（市研究指定校）
●教科指導、専門性、授業力の向上を目指した教員研修

コミュニティ・スクール

市内中学校で最初のコミュニティ・スクールです。

・学校経営協議会を組織し、学校の教育活動を共に推進しています。
・月1回の協議会を開催し、活動内容を決定します。
・学校経営に地域の力を取り入れ、さまざまな教育活動が展開されています。
・学校の課題に応じて、学校の職員と連携しながらさまざまな取組をおこないます。
・地域教育の発展のため、小平市立小平第七小学校、小平第十一小学校との連携し、六中地区コミュニティ・スクールを展開しています。

学校経営協議会 委員

男 5 女 5 合計 10

令和二年度の主な事業

●土曜学習教室（定期考査前）放課後学習教室・検定対策教室
・夏休み補習教室（ジョイナス） ●授業サポート
●部活動体験 ●職業講話「ようこそ先輩」
●福祉の日 社会福祉協議会バザー参加 ●地域清掃
●学校の教育活動全般運営等補助 ……他

主な学校行事

4月 始業式 入学式

5月 対面式 生徒総会

6月 期末考査

7月 美化活動 終業式

8月

始業式
運動会
中間考査

10月 ミニ生徒総会
合唱コンクール
修学旅行

11月 三者面談
福祉の日
期末考査

12月 保護者会 入試相談
三者面談 美化活動
終業式

1月 始業式
スキー移動教室
(1年)
3年生を励ます会

2月 学年末考査

3月 保護者会 美化活動
展示発表会
卒業式 修了式

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の為に臨時休校期間が入ったため、行事予定が例年実施の予定日より変更されています。

教職員

	男	女	計
校長	1	0	1
副校長	1	0	1
国語科	2	1	3
社会科	1	2	3
数学科	3	1	4
理科	2	2	4
音楽科	1	0	1
美術科	0	1	1
技術・家庭科	1	1	2
保健体育科	2	2	4
英語科	4	1	5
養護	0	1	1
計	18	12	30
事務	1	1	2
用務	1	0	1
ALT	0	1	1
スクール・カウンセラー	0	1	1
スクール・ソーシャルワーカー	0	1	1
※スクール・サポートスタッフ	1	2	3
講師	2	2	3
部活動指導員	1	0	1
警備員	2	0	2
給食	0	3	3
合計	26	23	49

※スクール・サポート・スタッフ内1名は副校長補佐

1週間の授業時数

	1年	2年	3年
国語	4	4	3
社会	3	3	4
数学	4	3	4
理科	3	4	4
音楽	1.3	1	1
美術	1.3	1	1
保健体育	3	3	3
技術・家庭	2	2	1
英語	4	4	4
学級活動	1	1	1
道徳	1	1	1
総合的な学習の時間	1.4	2	2
総計	29	29	29

週時程表

	月・火・木・金	水
朝読書	8:25~8:35	
朝学活	8:35~8:45	
1校時	8:50~9:40	
2校時	9:50~10:40	
3校時	10:50~11:40	
4校時	11:50~12:40	
昼休	13:10~13:30	
5校時	13:35~14:25	
6校時	14:35~15:25	
終学活	15:25~15:35	14:25~14:35
清掃	15:35~15:50	14:35~14:50
下校	16:00	15:00

部活動

部活名	部活名
バスケットボール(男女)	軟式テニス
野球	レクリエーションスポーツ
サッカー	美術
卓球	箏曲
バレーボール(男女)	吹奏楽
剣道	地域活動
陸上競技	家庭科
硬式テニス	



7秒間の
アートワーク
武蔵野美術大
学と共催で
制作しました。

六中公認
マスコット
「ろくチュー太」
「ろくチュー子」
です。



地図・交通機関



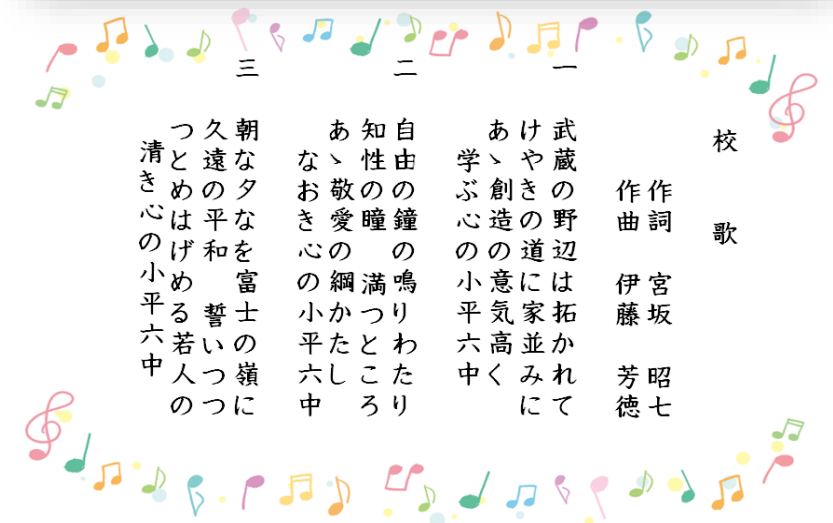
【電車】
西武新宿線小平駅より
徒歩約20分
西武新宿線花小金井駅より
徒歩約23分

【バス】
西武バス「昭和病院」より
徒歩約5分
(小平駅南口より約10分)
(花小金井駅南口より約7分)

令和二年度



学校要覧



生徒数

	男子	女子	合計
1年	117	99	216
2年	114	90	204
3年	83	77	160
総計	314	266	580



小平市立小平第六中学校

校長 平沢 晃

〒187-0001

東京都小平市大沼町6丁目4番1号

(TEL) 042(341)6796(代表)
(FAX) 042(341)6798
(URL) <http://www.kodaira.ed.jp/36kodaira>
(e-mail) gakkou@36.kodaira.ed.jp